飯士山

期　日：6月27日（月）晴れ

コース：自宅：４：３０→神弁橋登山口８：０９→南峰１１：５９→山頂１２：０８～１２：３０
→岩原スキー場１３：４０

参加者：M・T

報　告：

ガイドブックで見つけた飯士山は越後湯沢を代表する山で標高は低いがその姿から「上田富士」と呼ばれているとの事。神弁橋を渡ると登山口に着くと有ったが渡らずに登山口に着いてしまった。神弁橋は車１台がやっとの幅の細い橋。

草むらの道に見えたのでスパッツを付け歩きだす。

幾つかの休憩所と書かれた案内板を過ぎ本格的登りが始まる。

右の方が山頂。左は標尾ノ頭。
鞍部まで下りその先に鋸尾根が始まる。

鞍部へ向かう細い道。両端切れている所が多い。
鞍部から見上げた飯士山。

やたらとネジキの多い道。もう見たくないと思う程に道にネジキの花が落ちていた。

落ちたネジキの花殻。

鋸尾根の始まり。ザイルはありがたいが信じきれないザイル有り。ストックを２本共ザックに戻し三点確保。
何本も続くトラロープ。道には散ったネジキの花殻。

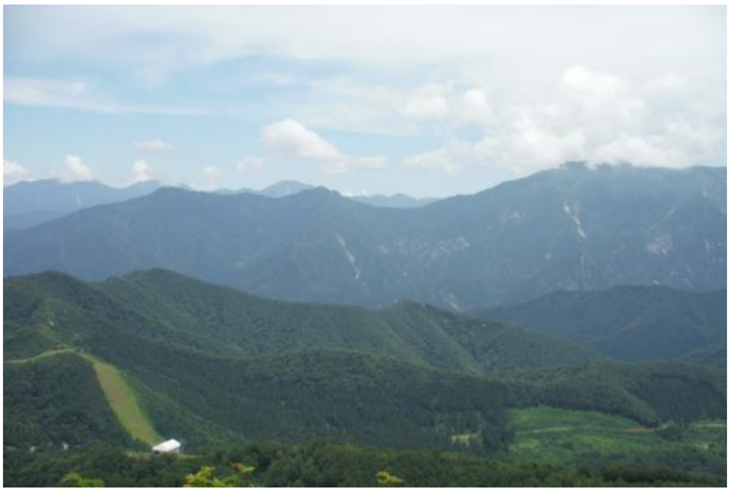
安全に注意しながら可愛い花を撮影。
名前はこれから調べます。

やっと着いた南峰。

南方から見上げた飯士山西峰。樹林の中の登山道が分かる。登って分かったが白く写っているところには、ピカピカの新しい太い鎖が２本打たれていた。
この西峰の写真はガイドブックと同じアングル。
下山する岩原スキー場が見える。

コースタイム３時間３０分の所を４時間かかってしまう。西峰飯士山山頂。

山頂は眺望が素晴らしいが、地図を広げる間もなくコンビニおにぎりを頬張り下山を急ぐ。



岩原スキー場のリフトの下を適当に歩く。足元はほとんどがわらび。時期が遅いため５～６本しか見つからなかった。スキー場から上り下りすると時間短縮出来いくらか安全では有ると思う。